ポスター発表

2025年11月2日(日) 13:00 ~ 13:50 | 会場(金森産業ホール)
[P2] ポスター発表 #2

[P2-04] 人流データを用いた孤立・孤独状況に伴う外出行動の解明

*岸本 慧大[1] (1. 兵庫県立大学環境人間学部)

キーワード：孤立・孤独、人流データ、外出行動、近隣社会環境

孤立・孤独を未然に防ぐ0次予防の一つとして，その悪化や改善に関連する近隣社会環境への介入が検討されている．そこで，孤立・孤独状況に伴う近隣社会環境への関わり方が探索されてきたが，従来では研究者・回答者の認知に依存するアンケート調査が主として用いられ，実際にどのような空間や施設を利用しているのかは体系的に解明されていない．本研究では，兵庫県姫路市を対象としてアンケート付き人流データを用いることで，孤立・孤独状況に伴って外出先での滞在空間・施設およびその時間にどのような違いがあるかを解明する．第一に，既存評価指標に即したアンケートを用いて，孤立と孤独それぞれの有無に応じて4つに類型化する．次に，孤立・孤独類型に紐づいた人流データを用いて，ジム・都市公園・文化施設等の施設への滞在を判定し，その滞在時間を類型間で比較する．以上より，空間・施設に対するまちづくり施策介入の可能性や手法を検討する．

©一般社団法人地理情報システム学会